

先進急性期医療センターに入院された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 敗血症性 DIC（播種性血管内凝固症候群）に対する治療効果に関する多施設共同後ろ向き観察研究

[研究機関] 北海道大学病院救急科

共同実施施設：

大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター、大阪大学医学部附属病院 集中治療部、産業医科大学病院 救急部、自治医科大学附属さいたま医療センター 麻酔科・集中治療部、東京慈恵会医科大学附属病院 集中治療部、東北大学病院 高度救命救急センター 他

[研究責任者] 早川 峰司 （先進急性期医療センター・助教）

[研究の目的]

敗血症による DIC（播種性血管内凝固症候群）に対する治療効果を調査するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

重症敗血症の患者さんで、平成 23 年 1 月 1 日から平成 25 年 11 月 30 日の間に本院先進急性期医療センターで治療を受けた方。ただし、対象期間を平成 25 年 12 月 31 日までに延長する可能性があります。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、体重、身体所見、診断名、治療内容、血液検査結果、治療の経過

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院救急科 担当医師 早川 峰司

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378